



# マグネシウム・レソイユ・プロジェクト

## Mg(マグネシウム)をエネルギーとした循環型社会の構築を目指します！

2019.06.17

「21世紀に地球が直面する最も大きな課題は、持続可能な方法でエネルギーを生産し、社会を維持するために消費するという事です。その方法として、マグネシウムを新たなエネルギーキャリアとして利用することが考えられます。そのためには、マグネシウムの製錬、合金設計、構造材から建材等の広範な利用と電池への展開の筋道をつける必要があります。さらに、自然エネルギーや余剰時のエネルギーを使って、真に材料循環ができるようにすることが重要となります。」

我々協議会は、このマグネシウムを始めとして、真に循環できる材料をエネルギーキャリアとし、持続可能なエネルギー循環システムとして構築し、国内だけでなく世界中のどこでも公平に使うことができる技術として啓蒙活動を推進し、将来に亘って地球環境の維持保全に貢献し、SDGsの目標を満たすものになります。」



一般社団法人マグネシウム循環社会推進協議会 2019.03. 現在、42団体

http://www.soleil-energy.jp  
 連絡先：熊谷枝折 (くまがいしおり) s-kumagai@Ksf.biglobe.ne.jp  
 携帯：09037520002  
 (古河電池株) 045-336-5078  
 東北大学 先端技術開発センター  
 022-217-3884 (TEL/Fax)

Mgを作る



- ・高エネルギー効率
- ・多様なエネルギー源
- ・リサイクル基盤

エネルギーイノベーション  
プロセスイノベーション  
マテリアルイノベーション

精錬部会

Mgを使う



- ・安定した供給体制
- ・コスト／性能比
- ・材料リサイクル体系

材料循環  
材料備蓄

合金部会

発電する



- ・電池構造
- ・エネルギーコスト
- ・リサイクル体系

エネルギーイノベーション  
エネルギーイノベーション  
エネルギーイノベーション

電池部会

社会システムを  
変える

産業を  
生む

- ・多様な産業応用
- ・マルチマテリアル
- ・社会受容性

循環社会推進

応用部会

(ご参考)人工燃料比較(エネルギーキャリア物質)

※Ahは理論値

1. 水素(気体; 26.3Ah/g)  
:爆発危険性大、;貯蔵難;水素脆性;**運搬難**
2. アンモニア(液体; 2.6Ah/g)  
:危険物質;貯蔵容器要;運搬容易  
(水素含有量約10%)
3. Mg(個体; 2.2Ah/g)  
:安全安心;長期貯蔵容易  
;運搬容易  
;構造材利用可能物質

